

消防年報

令和元年



伊万里・有田消防組合

はじめに

この年報は、伊万里・有田消防組合の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政運営に広く活用していただくことを目的として編集したものです。

本年報により、消防行政に対する御理解と御支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

令和元年8月

伊万里・有田消防組合

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	
伊万里・有田消防組合議会議員	2
伊万里・有田消防組合位置図、管轄図	3
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定締結状況	11～12
消防庁舎の現況	13～14
総 務 編	
職員の定数及び実数	15～16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18
警 防 編	
平成30年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
平成30年管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	22
平成30年災害出動状況	23
平成30年各町（地区）別救助出動件数及び救助人員	24
消防署の車両一覧表	25～26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29
救 急 編	
平成30年救急出動件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	32
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	33
管外搬送人員の状況	34

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
平成30年度建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	44
階級別分類	45
年齢構成・勤続年数	46
有田町消防団	
編成表	47
階級別分類・年齢構成・勤続年数	48

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55~56

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄してきました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、I C関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万5千人、面積321km²に1本部、2署3分署を配置し、消防車両32台、職員127人で災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合管理者・副管理者



管理者 深 浦 弘 信



副管理者 松 尾 佳 昭

伊万里・有田消防組合議会議員

馬 場 繁	松 尾 文 則
坂 本 繁 憲	原 田 一 宏
中 山 光 義	中 島 達 郎
山 口 恭 寿	梶 原 貞 則
松 永 孝 三	今 泉 藤 一 郎

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組合管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	丸尾 定	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	吉原 伴彦	平成27年4月1日	平成29年3月31日
3代	中村 明広	平成29年4月1日	平成30年3月31日
4代	角 永 慎二郎	平成30年4月1日	

歴代伊万里消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	平山 定昭	平成26年4月1日	平成29年3月31日
2代	角 永 慎二郎	平成29年4月1日	平成30年3月31日
3代	松尾 博利	平成30年4月1日	平成31年3月31日
4代	川原 康浩	平成31年4月1日	

歴代有田消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	久保田 清人	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	池田 勇人	平成27年4月1日	平成30年3月31日
3代	岩坪 司	平成30年4月1日	

伊万里・有田消防組合の統計

平成31年4月1日現在

人口・世帯	面積	人口密度	人口	世帯数
	 321.1km ²	 1km ² 当り 233人	 74,759人	 31,192世帯
消防予算 組織	消防予算	署所数	職員数	消防団員数
	 1,440,269千円	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定員 130人 実員 127人	 定員 1,560人 実員 1,490人
車両・施設	消防車	特殊車両	救急車他	水利 (基準適合)
	 ポンプ車 6台 タンク車 2台	 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台 津波・大規模 風水害対策車 1台	 救急車 9台 指揮車 2台 その他 9台	 消火栓 392基 防火水槽 493基
火災・救急 (平成30年中)	火災件数	出火原因	救急件数	事故種別
	 件数 41件	 火入れ 8件 コンロ、たばこ 3件 電気配線 3件 その他 27件	 3,562件 1日当り10件	 急病 56.7% 転院搬送 17.9% 一般負傷 14.3% 交通事故 6.6% その他 4.5%
予防 防火組織	防火対象物数	危険物施設	定期点検報告	住民防火組織
	 3,256対象物	 貯蔵所 159施設 取扱所 96施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物84棟	 女性防火 5クラブ 少年消防 21クラブ 幼年消防 34クラブ 高齢者防火32クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳入】

（単位：千円）

区 分	平成31年度	平成30年度	前年度比 増減額
分担金及び 負担金	1,391,658	1,279,747	111,911
使用料及び 手数料	812	878	△66
財産収入	364	411	△47
諸収入	635	634	1
組合債	46,800	106,000	△59,200
合 計	1,440,269	1,387,670	52,599

※△は減

【歳出】

（単位：千円）

区 分	平成31年度	平成30年度	前年度比 増減額
議会費	378	377	1
総務費	1,100,719	1,090,965	9,754
消防費	269,965	260,455	9,510
公債費	68,207	34,873	33,334
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,440,269	1,387,670	52,599

※△は減

事務分掌

(1) 消防本部

平成31年4月1日現在

課	室・係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総務係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関すること 15. 他課の所管に属さない事項
	企画財政係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進行管理に関する事項 2. 予算及び決算に関する事項 3. 公有財産の取得及び処分に関する事項 4. 入札及び契約事務に関する事項 5. 財政計画に関する事項 6. 出納事務に関する事項 7. 監査事務に関する事項 8. 消防施設及び設備に関する事項 9. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
	有田消防署 新庁舎建設 準備室	1. 有田消防署の新庁舎建設に関する事項
警防課	警防係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	通信指令室 通信指令1係 通信指令2係 通信指令3係	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. その他消防通信に関する事項
救急課	救急係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
予防課	予防係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

(2) 消防署

課	係	事務分掌
消防1課	消防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の收受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
	警防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事に関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
消防2課	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務に関する事。 2. 救急資機材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
消防3課	建築調査係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. 火災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。
	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。

(3) 分署

係	分署の事務分掌
消防1係 消防2係 消防3係	<ol style="list-style-type: none">1. 災害の警戒、防ぎよ、鎮圧及び調査に関する事。2. 救急、救助に関する事。3. 防火対象物の防火管理に関する事。4. 危険物の規制に関する事。5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。6. 建築同意の審査に関する事。7. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。8. 消防機械器具に関する事。9. 地理、水利の調査及び管理に関する事。10. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。11. 火災予防の広報及び警備に関する事。12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関する事。13. 分署の庶務に関する事。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	平成 26.4.1	伊万里海上保安署	<p>心頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動</p> <p>河川、湖、沼における船舶の消火活動</p>
佐賀県常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	<p>佐賀中部広域連合</p> <p>唐津市</p> <p>鳥栖・三養基地区消防事務組合</p> <p>杵藤地区広域市町村圏組合</p>	火災、救急、救助 その他の災害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 その他の災害
伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書	平成 27.3.3	<p>国土交通省九州地方整備局佐賀国道事務所</p> <p>伊万里警察署</p> <p>松浦警察署</p> <p>松浦市消防本部</p>	伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	平成 27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 その他の災害

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	平成 28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	平成 29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	災害時に必要な用水の供給

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里・有田消防組合 伊万里消防署



所在地 伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積 14,027.17 m²
延面積 1,315.32 m²
建築構造 鉄筋コンクリート2階建
建築年月日 昭和50年8月

伊万里・有田消防組合 有田消防署



所在地 西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積 4,746.20 m²
延面積 522.77 m²
建築構造 鉄筋コンクリート2階建
建築年月日 昭和47年2月

伊万里消防署
東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署
西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和53年3月



伊万里消防署
北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.00 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月



総務編

職員の定数及び実数	15~16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18



職場体験学習風景 放水体験

職員の定数及び実数

平成31年4月1日現在

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
消 防 長		1							1	
総務課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	総務係			(1)	1	1	1		3(1)	
	企画財政係				1	1	1	1	4	
	有田消防署 新庁舎建設準備室		(1)		1				1(1)	
警防課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	通信指令室長			1					1	
	1・2・3 係			(1)	3	2		3	8(1)	
救急課	課長		1						1	
	係長				1				1	
予防課	課長		1						1	
	係長				1				1	
伊万里消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1					1	
	消防 1 課	課長			(1)					(1)
		副課長				1				1
		消防係				3	1		4	8
	消防 2 課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				1	2		1	4
		救急係				1	2	2		5
	消防 3 課	課長			1					1
		副課長				2				2
		予防係				2		1	1	4
		建築調査係				3	1	4	3	11
	第 1 中隊				(2)	(6)	(3)	(3)	(4)	(18)
	第 2 中隊				(1)	(6)	(3)	(4)	(4)	(18)
	第 3 中隊				(1)	(6)	(4)	(2)	(5)	(18)
東分署				1	3	2	2	1	9	
西分署				1	3	2	1	2	9	
北分署				1	4	1	1	2	9	

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
有田消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1					1	
	消防 1 課	課長			1					1
		副課長				1				1
		消防係				2		2	2	6
	消防 2 課	課長			(1)					(1)
		副課長				2				2
		警防係				1	1	2		4
		救急係				1		3		4
	消防 3 課	課長			1					1
		副課長				1				1
		予防係				1		1	1	3
		建築調査係				2	1	3	2	8
	第 1 中隊			(1)	(4)		(4)	(2)	(11)	
	第 2 中隊			(1)	(3)	(1)	(4)	(2)	(11)	
	第 3 中隊			(1)	(4)	(1)	(3)	(1)	(10)	
合 計		1	6	12	44	17	24	23	127	
(兼 務)			(1)	(11)	(29)	(12)	(20)	(18)	(91)	

定数 130 名 実員 127 名 () は兼務

職員の年齢及び勤続年数

平成31年4月1日現在

【年齢】

【勤続年数】

階級 年齢	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	127	1	6	12	44	17	24	23
平均	40.3	58.0	57.5	54.8	46.6	38.7	32.5	24.2
18歳								
19歳	1							1
20歳								
21歳	3							3
22歳	2							2
23歳	3							3
24歳	2							2
25歳	3							3
26歳	1							1
27歳	2							2
28歳	1							1
29歳	1							1
30歳	5						2	3
31歳	6						5	1
32歳	8						8	
33歳	3						3	
34歳	5					2	3	
35歳	1					1		
36歳	2						2	
37歳	4					3	1	
38歳	2					2		
39歳	1					1		
40歳	3					3		
41歳	6				4	2		
42歳	5				3	2		
43歳	4				3	1		
44歳	6				6			
45歳	1				1			
46歳	3				3			
47歳	5				5			
48歳	6				6			
49歳	3				3			
50歳	4				4			
51歳	2				2			
52歳	3			3				
53歳	3			1	2			
54歳	2			2				
55歳	3			1	2			
56歳	2			2				
57歳	3		3					
58歳	7	1	3	3				
59歳								
60歳								

階級 年数	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	127	1	6	12	44	17	24	23
平均	18.0	40.0	38.8	32.2	24.3	17.4	8.9	4.0
1年未満	4							4
1年	1							1
2年	4						1	3
3年								
4年	4							4
5年	2							2
6年	5							5
7年	5						3	2
8年	8						6	2
9年	2						2	
10年	7						7	
11年	4						4	
12年	1						1	
13年								
14年								
15年	3					3		
16年	3					3		
17年	4				1	3		
18年	7				4	3		
19年	5				1	4		
20年								
21年	2				2			
22年								
23年	5				4	1		
24年	9				9			
25年	13			3	10			
26年	6				6			
27年	1				1			
28年	3				3			
29年								
30年	2				2			
31年	1			1				
32年	1			1				
33年								
34年	1			1				
35年	6			5	1			
36年	1		1					
37年								
38年								
39年	3		3					
40年	4	1	2	1				
41年								
42年								

職員の免許・資格取得状況

平成31年4月1日現在

階級 資格	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
職員数	1	6	12	44	17	24	23	127
救急救命士		1	2	12	7	3	4	29
気管内挿管認定			1	10	7			18
薬剤投与認定		1	1	12	7	3	4	28
准看護師				1				1
救急Ⅱ課程 (含・標準課程)	1	4	12	35	22	16	23	113
応急手当指導員	1	4	12	36	18	11	4	86
消防設備士		1	1	7	3	2		14
危険物取扱者	1	1	8	23	17	9	5	64
建築士		1						1
防火対象物 点検資格者				3	2			5
予防技術資格者			3	14	11	8	2	38
防災士		1	4	17	6		1	29
毒物・劇物取扱者				2				2
潜水士	1	5	11	39	22	16	24	118
特殊無線技士	1	5	13	41	21	13	24	118
小型船舶操縦士	1		1	8	2	4	1	17
自動車整備士				3				3
小型移動式クレーン		1	5	26	22	16	24	94
大型自動車免許	1	3	10	33	19	15	13	94
けん引		1	1	2	1			5
大型特殊		1	1	5	1		3	11
玉掛作業取扱者		1	3	23	22	5	20	74
ガス・アーク溶接	1	1	3	11	10	1	1	28
酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者		1	6	21	16	16	23	83
特定化学物質等 作業主任者			1	2				3
電気工事士		1	1	6	2	3	1	14
ボイラー取扱技能士			1	1		1	1	4
衛生管理者		1		1		1		3

警 防 編

平成30年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
平成30年管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況(過去5年間)	22
平成30年災害出動状況	23
平成30年各町(地区)別救助出動件数及び救助人員	24
消防署の車両一覧表	25~26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29



送電線塔上救助訓練(平成30年)

平成30年火災概要

区 分	概 況
火災発生件数	41件
建物火災件数	17件
林野火災件数	6件
車両火災件数	1件
船舶火災件数	0件
航空機火災件数	0件
その他の火災件数	17件
死者数	0人
負傷者数	9人
り災世帯数	10世帯
建物焼損面積	692㎡
棟数	21棟
林野焼損面積	17a
車両焼損数（内容物含む）	6台
船舶焼損数	0隻
損害見積額	19,680千円

月別火災発生状況

区分 月別	火災 件数	火災件数の内訳						死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	8	3		1			4		1			333
2	2						2					
3	3		2				1		2		3	107
4	7	2	3				2		1	21	13	456
5	2	2								320		7,657
6	3	1					2					60
7	3	2					1			251		6,350
8	3	1	1				1				1	182
9	3	2					1		3			15
10	5	3					2		2	100		4,520
11												
12	2	1					1					
計	41	17	6	1			17		9	692	17	19,680

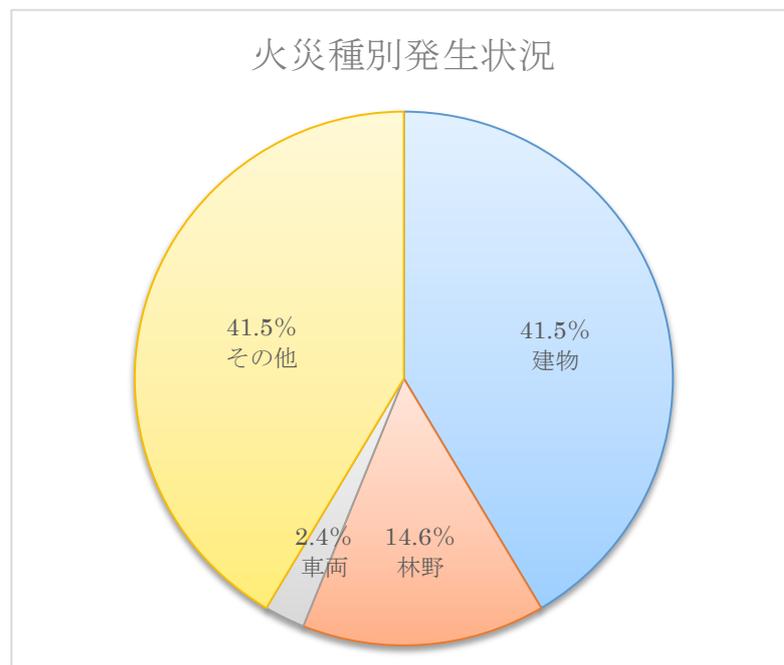
建物用途別焼損状況

(棟)

区 分	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	爆 発	合 計
専用住宅	3			3		6
共同住宅			1	2		3
飲食店・店舗			1	1		2
旅館				1		1
工場・倉庫	3		3			6
事務所			2			2
複合用途		1				1
合 計	6	1	7	7		21

火災種別発生状況

種 別	件 数	パーセント
建物火災	17	41.5
林野火災	6	14.6
車両火災	1	2.4
船舶火災	0	0
航空機火災	0	0
その他の火災	17	41.5
合 計	41	100



平成30年管内地区別火災発生状況

区分 地区	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他 の火災	合計
伊万里	6						6
牧島	1					2	3
大坪							0
立花						1	1
大川内						1	1
黒川						2	2
波多津	1	3					4
南波多			1			1	2
大川	1					1	2
松浦						1	1
二里		1					1
東山代	1						1
山代	4					1	5
有田東	1					1	2
有田西	2	2				6	10
合計	17	6	1	0	0	17	41

出火原因別火災発生状況（過去5年間）

年度 区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合 計
たばこ		1		2	1	4
コンロ	3		4	2	2	11
かまど	1				2	3
風呂かまど	1					1
炉						0
焼却炉	1			2		3
ストーブ	1			1	1	3
こたつ				1		1
煙突・煙道						0
排気管	1	1		1		3
電気機器	1					1
電気装置	2				1	3
電灯・電話等配線	1	2	4	3	3	13
内燃機関				1		1
配線機器	1			1		2
火遊び						0
マッチ・ライター			1	1		2
たき火		2				2
溶接機・切断機	2		2		2	6
灯火（ローソク）						0
衝突の火花						0
取灰			1			1
火入れ	4	4	3	7	8	26
放火	1		2	1		4
放火の疑い		1	1		1	3
その他	4	6	1	9	17	37
不明	5	2	4	6	3	20
合 計	29	19	23	38	41	150

※平成30年その他17件の内訳【ごみ焼き10件、バス制動装置1件、バーナー3件、自然発火2件、エンジンカッター1件】

平成30年災害出動状況

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
火 災	建物	件数	3			2	2	1	2	1	2	3		1	17
		台数	4			6	12	6	6	2	5	18		5	64
		人員	13			18	40	19	20	15	15	56		14	210
	林野	件数			2	3				1					6
		台数			6	14				3					23
		人員			22	44				11					77
	車両	件数	1												1
		台数	4												4
		人員	12												12
船舶	件数														
	台数														
	人員														
航空機	件数														
	台数														
	人員														
その他	件数	4	2	1	2		2	1	1	1	2		1	17	
	台数	15	6	3	6		8	3	4	4	8		4	61	
	人員	51	21	11	18		24	10	11	12	28		12	198	
計	件数	8	2	3	7	2	3	3	3	3	5		2	41	
	台数	23	6	9	26	12	14	9	9	9	26		9	152	
	人員	76	21	33	80	40	43	30	37	27	84		26	497	
救助出動	件数	1	4	4	3	2	5	8	3	6	1	1	3	41	
	台数	6	13	12	10	8	19	19	10	18	5	3	8	131	
	人員	18	38	37	30	21	58	58	29	52	17	9	23	390	
警戒出動	件数	9	25	22	18	17	19	48	15	24	18	13	18	246	
	台数	15	44	41	32	23	29	54	21	37	21	18	28	363	
	人員	35	105	90	82	58	75	167	56	89	78	49	74	958	
合計	件数	18	31	29	28	21	27	59	21	33	24	14	23	328	
	台数	44	63	62	68	43	62	82	40	64	52	21	45	646	
	人員	129	164	160	192	119	176	255	122	168	179	58	123	1,845	

平成30年各町（地区）別救助出動件数及び救助人員

A=出動件数 B=救助人員

事故種別		火災	交通事故	水難事故	機械事故	自然災害	酸欠事故	爆発事故	その他	合計
地区区分	区分									
伊万里	A		1							1
	B									0
立花	A								3	3
	B								2	2
牧島	A									0
	B									0
大坪	A		1						1	2
	B		1						1	2
大川内	A		1							1
	B		1							1
黒川	A									0
	B									0
波多津	A		2						1	3
	B		2						1	3
南波多	A									0
	B									0
大川	A		1						1	2
	B		1							1
松浦	A									0
	B									0
二里	A		6	1		1			2	10
	B		2	1		3			1	7
東山代	A				2				1	3
	B				2				1	3
山代	A		2	1					2	5
	B		2	1						3
有田東	A		2						4	6
	B								3	3
有田西	A		2			1			2	5
	B		3						3	6
管轄外	A									
	B									
計	A		18	2	2	2			17	41
	B		12	2	2	3			12	31

消防署の車両一覧表

平成31年3月31日現在（32台）

区分 車両名	種別	型式	購入年月日	ポンプ	車名	排気量 cc	
伊万里消防署	伊万里ポンプ1 (北)	ポンプ車	CD-I型	H12.3	日機	三菱	5,240
	伊万里ポンプ2 (西)	ポンプ車	CD-I型	H29.2	日機	日野	4,000
	伊万里ポンプ3 (東)	ポンプ車	CD-I型	H31.3	日機	日野	4,000
	伊万里ポンプ4	ポンプ車	CD-I型	H8.4	日機	三菱	4,560
	伊万里ポンプ5	ポンプ車	CD-I型	H10.3	日機	三菱	4,560
	伊万里化学	化学消防車	II型	H30.3	モリタ	日野	8,860
	伊万里救助	救助工作車	II型	H24.12	—	日野	6,403
	伊万里梯子	梯子車	35m級	H29.5	モリタ	日野	8,860
	伊万里水難	特殊車	津波・大規模 風水害対策車	H30.10	—	いすゞ	5,190
	伊万里バギー	特殊車	水陸両用バギー	H30.10	—	ARGO	748
	伊万里救急1	救急車	高規格車	H28.12	—	トヨタ	2,693
	伊万里救急2 (西)	救急車	高規格車	H17.1	—	トヨタ	3,370
	伊万里救急3	救急車	2B型	H14.2	—	トヨタ	3,378
	伊万里救急4	救急車	高規格車	H28.1	—	トヨタ	2,693
	伊万里救急5 (北)	救急車	高規格車	H18.12	—	トヨタ	2,693
	伊万里救急6 (東)	救急車	高規格車	H21.10	—	トヨタ	2,693
伊万里指揮	指揮車	普通乗用車 (4WD)	H24.3	—	三菱	2,970	

区分 車両名		種別	型式	購入年月日	ポンプ	車名	排気量 cc
伊万里 消防署	伊万里連絡	特殊車	普通乗用車	H28.12	—	三菱	2,360
	伊万里業務1	普通乗用車		H26.2	—	トヨタ	1,490
	伊万里業務2 (西)	軽乗用車		H22.8	—	スバル	650
	伊万里業務3 (東)	軽ライトバン		H10.8	—	スバル	650
	伊万里業務5 (北)	軽乗用車		H14.7	—	スバル	650
	伊万里広報	普通乗用車		H26.11	—	日産	1,590
有田 消防署	有田タンク1	水槽付 ポンプ車	Ⅱ型	H14.1	日機	日野	7,960
	有田タンク2	水槽付・救助 資機材積載車	Ⅰ型	H27.3	モリタ	日野	6,400
	有田ポンプ	ポンプ車	CD-Ⅰ型	H19.2	日機	日野	4,000
	有田指揮	指揮車	普通乗用車	H18.2	—	トヨタ	2,360
	有田救急1	救急車	高規格車	H17.3	—	トヨタ	3,370
	有田救急2	救急車	高規格車	H24.1	—	トヨタ	2,690
	有田救急3	救急車	高規格車	H29.12	—	トヨタ	2,690
	有田搬送	特殊車	2.0tトラック	H14.9	—	いすゞ	4,777
	有田業務	普通貨物乗用車		H20.3	—	トヨタ	1,990

() 内の東は東分署、西は西分署、北は北分署を表す。

消防署の主な装備・資機材一覧表

平成31年3月31日現在

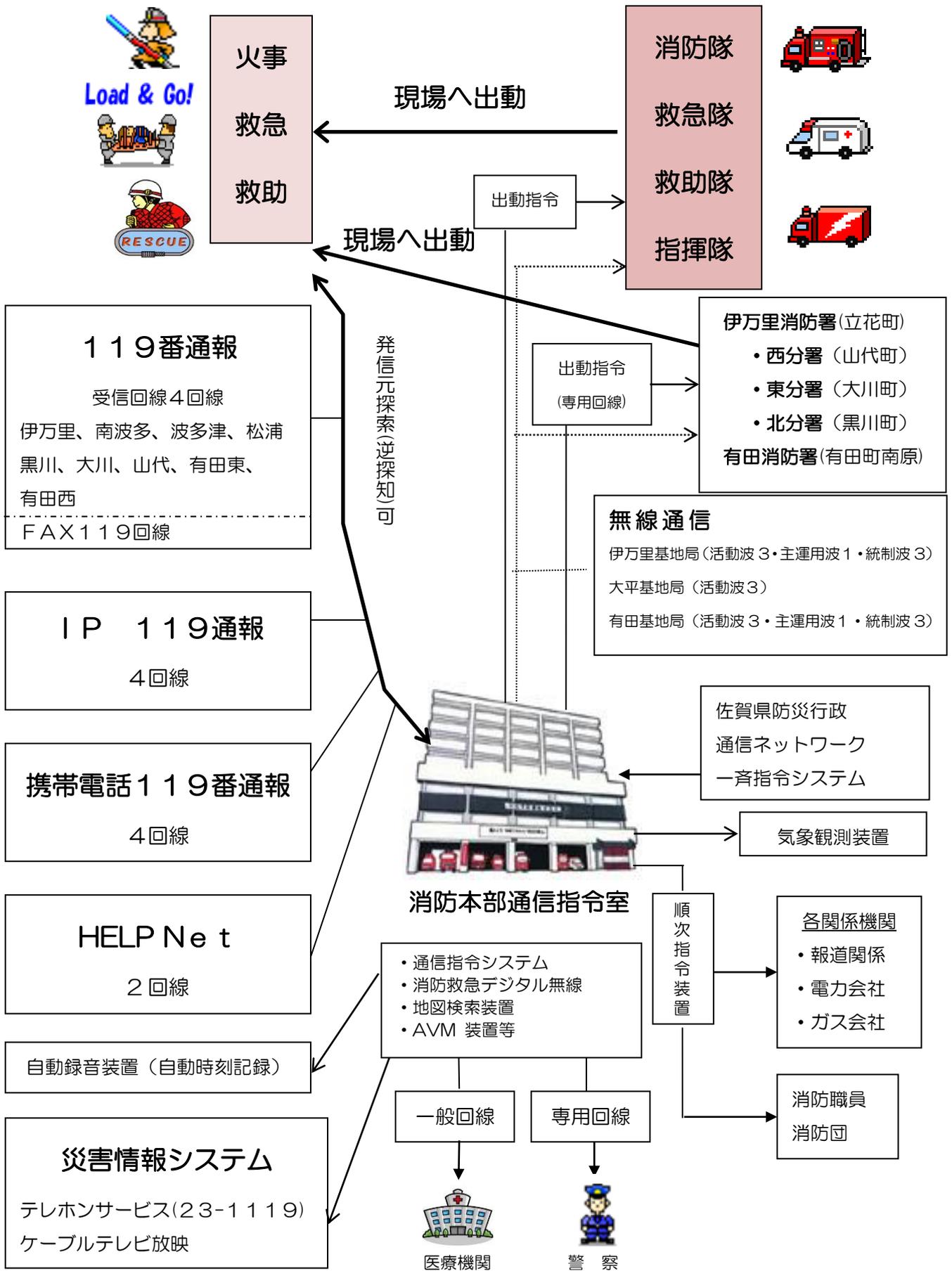
品名		数量	備考	品名		数量	備考
放水器具	ホースカー	7		破壊器具	油圧式スプレッター	2	
	ノズル(フォグガン)	3			油圧式カッター	2	
	ノズル(無反動)	12			エアソー	4	
	ノズル(デュアルマチック)	10			エンジンカッター	7	
	低発泡ノズル	4			チェーンソー	5	
	消火栓スピンドル	10			ガス溶断器	2	
	放水銃	1			万能斧	13	
救助器具	三連はしご	8			ストライカー	1	
	二連はしご	2			削岩機	2	
	空気式救助マット	2			ハンマドリル	1	
	マット型空気ジャッキ	4		保護器具	化学防護服	2	
	救命索発射銃	4			防毒マスク	15	
	チルホール	4			耐熱防護服	5	
	発電機	17			耐電手袋・長靴	12	
	マンホール救助器具	2			送排風機	3	
	バスケットストレッチャー	5			放射能防護消火服	5	佐賀県貸与
	救命ボート	4			防護服(アノラック型)	30	佐賀県貸与
	船外機	3			防護服(タイバック型)	30	佐賀県貸与
	潜水器具一式	12			防護マスク	82	佐賀県貸与
	エアertent	2	総務省貸与 佐賀県貸与		空気呼吸器	50	佐賀県貸与 5含む
簡易tent	2	佐賀県貸与	移動式コンプレッサー	1	佐賀県貸与		
測定器具	放射線測定器	6	佐賀県貸与	検査用器具	簡易画像探索器	1	
	有毒ガス測定器	3		救急資機材	気道確保用資機材一式	8	
	ポケット型線量計	10	総務省貸与		患者監視モニター	9	
	ガス検知器	5			輸液用資機材一式	8	
	警報付線量計	51	総務省貸与 佐賀県貸与		除細動器	8	
	携帯警報器	5	佐賀県貸与		心肺蘇生装置	4	
	ラギッドシンチレーションサバイメータ	1	佐賀県貸与	通信器具	衛星携帯電話	2	佐賀県貸与
	簡易サーバイメータ	8	総務省貸与 佐賀県貸与		水中スピーカー	1	
	電離箱式サーバイメータ	2	佐賀県貸与		携帯無線機	20	
	シンチレーションサバイメータ	3	佐賀県貸与		署活系無線機	40	

消防水利状況

平成31年3月31日現在

区分 地区	消火栓			防火水槽		
	基準に適合するもの	基準以下	計	基準に適合するもの	基準以下	計
伊万里	35	43	78	23	0	23
牧島	16	14	30	11	0	11
大坪	25	70	95	31	0	31
立花	19	38	57	21	0	21
大川内	8	23	31	18	0	18
黒川	20	24	44	24	0	24
波多津	4	32	36	24	0	24
南波多	20	24	44	30	4	34
大川	6	59	65	50	1	51
松浦	5	27	32	28	2	30
二里	30	49	79	26	0	26
東山代	15	38	53	52	1	53
山代	11	66	77	49	4	53
有田東	120	64	184	50	2	52
有田西	58	75	133	56	2	58
合計	392	646	1,038	493	16	509

通信指令業務の概要



救 急 編

平成30年救急出動件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	32
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	33
管外搬送人員の状況	34



救急隊の日常訓練風景

平成30年救急出動件数・搬送人員

A＝出動件数

B＝搬送人員

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他		
月	区分																
1	A	4			12	2		47	1	2	208	45			1	322	36
	B	1			10	2		44	1	2	183	45				288	
2	A				19	6		41		3	172	55			3	299	21
	B				20	6		39		3	157	55			1	281	
3	A	1			26	2	1	38	1	2	170	61			1	303	15
	B				27	1	1	37		2	160	61				289	
4	A	3			24	1	1	44		1	160	42				276	22
	B	2			25	1	1	42			144	42				257	
5	A	5			15	5	2	33	1	4	129	54	1			249	24
	B	1			12	5	2	32		2	117	54				225	
6	A	1		1	21	2	6	34	1	3	133	50			2	254	19
	B			1	18	2	6	33	2	1	124	50				237	
7	A	1			15	5	4	42		6	202	50	1		1	327	17
	B				15	5	4	39		6	193	50				312	
8	A				20	6	2	33		4	208	59			5	337	26
	B				17	6	2	30		2	195	59				311	
9	A	3			35	6	1	37			149	48	1		2	282	16
	B	3			37	6	1	37			140	48				272	
10	A	4			12	6	3	60	5	1	143	51			4	289	28
	B	2			10	7	3	57	5		128	51			1	264	
11	A				19	2	1	43		3	173	64			1	306	22
	B				18	2	1	39		2	161	64				287	
12	A	1			18	4		56	4	1	172	60			2	318	22
	B				15	4		55	4	1	158	60				297	
合計	A	23		1	236	47	21	508	13	30	2,019	639	3		22	3,562	268
	B	9		1	224	47	21	484	12	21	1,860	639			2	3,320	

※総件数（総搬送人員）に対する種別ごとの割合（％）

出動件数に対する割合	0.65		0.03	6.63	1.32	0.59	14.26	0.36	0.84	56.68	17.94	0.08		0.62	100.0
搬送人員に対する割合	0.27		0.03	6.75	1.42	0.63	14.58	0.36	0.63	56.02	19.25			0.06	100.0

（注）・その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

・「不搬送」は、出動件数の内数とする。

事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況

傷病程度 事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	男性	女性
火災		1	6	2		9	8	1
自然災害						0		
水難事故	1					1		1
交通事故	1	14	73	136		224	120	104
労働災害	1	8	22	16		47	42	5
運動競技			9	12		21	17	4
一般負傷	2	81	214	187		484	225	259
加害			7	5		12	10	2
自損行為	3	6	7	5		21	7	14
急病	41	263	971	585		1,860	943	917
転院搬送		229	377	33		639	300	339
その他			1	1		2		2
計	49	602	1,687	982	0	3,320	1,672	1,648

急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況

区分	脳疾患	心疾患等	消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	診断名不明確	計
死亡	2	15		3				2	9	10	41
重症	93	50	21	31	1	3	9	17	27	11	263
中等症	85	78	88	143	27	73	41	24	161	251	971
軽症	9	48	41	39	45	77	20	5	77	224	585
その他											0
計	189	191	150	216	73	153	70	48	274	496	1,860

各町（地区）別救急出動件数・搬送人員

A=出動件数

B=搬送人員

事故種別	地区別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
													転院搬	医師搬	資機材搬	その他		
伊万里	A		5			18			32	8	1	166	25			4	259	34
	B		3			14			30	7	1	149	25				229	
牧島	A		2			11		1	11		1	51				1	78	12
	B		1			13		1	8		1	46					70	
大坪	A					25	1		32	1	4	132					195	22
	B					24	1		30		3	117					175	
立花	A		3			25	2	3	71	1	4	283	144	1		5	542	47
	B		2			20	2	3	66	2	3	254	144			1	497	
大川内	A		1			12	1		24		1	63	6			1	109	9
	B					13	1		22		1	59	6				102	
黒川	A		1			6	8		17		3	54	57				146	2
	B					6	8		17		3	53	57				144	
波多津	A		1			6			8			55	9				79	5
	B					6			8			51	9				74	
南波多	A		1			9	4		15		2	61	8				100	5
	B		1			9	3		15		1	59	8				96	
大川	A		1			4	2		17		1	64	3			1	93	10
	B					2	2		16			60	3				83	
松浦	A					7			22			46				1	76	5
	B					9			22			42					73	
二里	A				1	40	4	10	47	1	1	179	141	1		2	427	24
	B				1	36	4	10	47	1	1	165	141				406	
東山代	A		1			12	8		38		2	132	28			1	222	16
	B		1			12	8		36		1	120	28				206	
山代	A		5			11	4		35	1	4	173	123	1		3	360	21
	B		1			10	5		33	1	3	165	123				341	
有田東	A					30	7	3	82	1	4	322	33			2	484	36
	B					27	7	3	78	1	1	297	33			1	448	
有田西	A		2			20	6	4	57		2	238	62			1	392	20
	B					23	6	4	56		2	223	62				376	
管外	A																0	
	B																0	
計	A		23		1	236	47	21	508	13	30	2,019	639	3		22	3,562	268
	B		9		1	224	47	21	484	12	21	1,860	639			2	3,320	

※その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

※「不搬送」は、出動件数の内数とする。

※有田東は旧有田町・有田西は旧西有田町

救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）

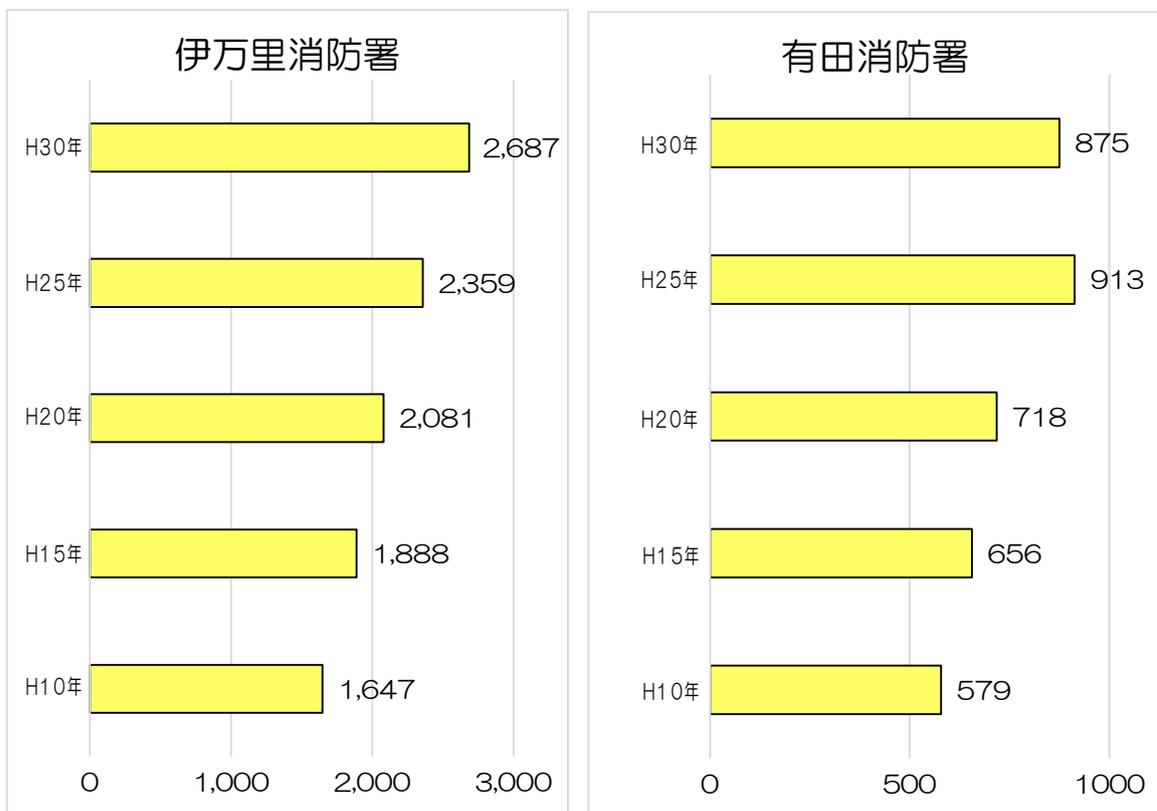
区分 年	出動件数					搬送人員		
	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	その他	管内搬送	管外搬送	
25年までの累計	82,263	13,026	1,194	10,742	40,218	17,083	80,054	16,127
26	3,279	268	32	455	1,796	728	3,127	957
27	3,400	252	38	493	1,895	722	3,232	779
28	3,432	238	23	482	1,956	733	3,214	794
29	3,530	291	26	521	1,919	773	3,309	829
30	3,562	236	47	508	2,019	752	3,320	884
総計	99,466	14,311	1,360	13,201	49,803	20,791	96,256	20,370

※ 旧伊万里市消防本部：昭和41年9月より救急業務開始後の救急出動件数（昭和48年4月から平成20年3月まで長崎県松浦市福島町を含む）。搬送人員については昭和42年からの累計。

※ 旧有田町消防本部：昭和46年11月より救急業務開始後の救急出動件数。搬送人員については昭和47年からの累計。

※ 平成26年4月より両市町で消防組合が発足、伊万里・有田消防本部となる。

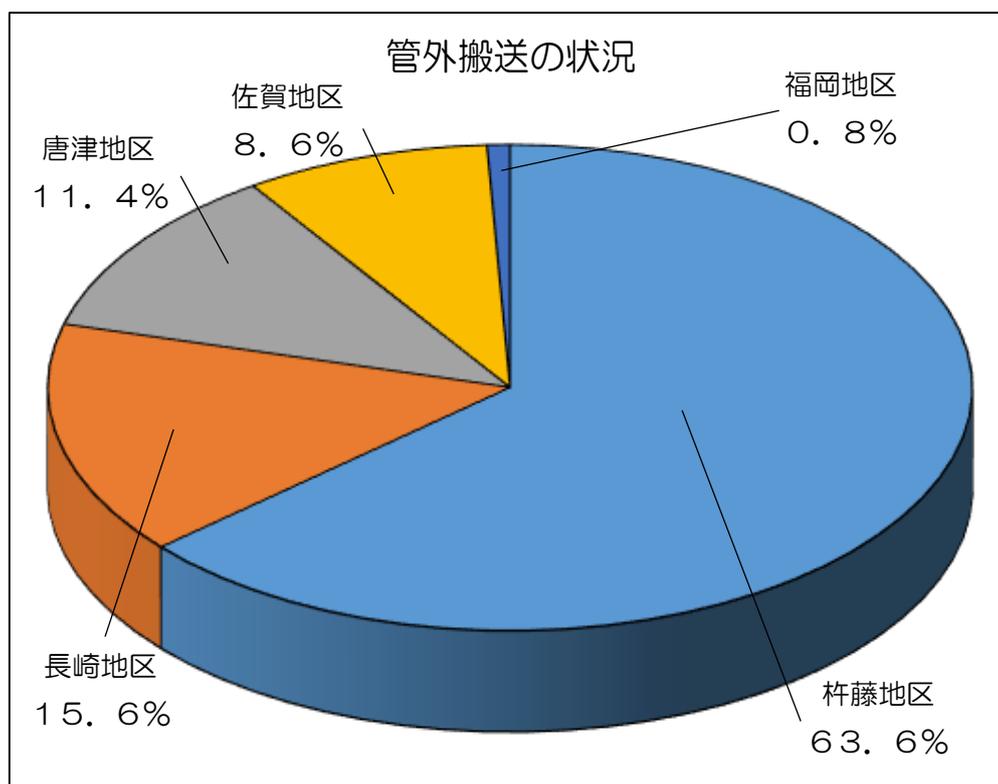
出動件数5年ごとの推移 ※組合発足以前は旧消防本部



管外搬送人員の状況

地区別 事故種別	県 内			県 外		計
	佐賀地区	唐津地区	杵藤地区	長崎地区	福岡地区	
火 災				1		1
自然災害						
水 難						
交通事故		1	46	2	1	50
労働災害	2	1	7	4		14
運動競技	1		7			8
一般負傷	1	7	145	16		169
加 害			2	2		4
自損行為	1		4			5
急 病	15	32	182	26		255
転院搬送	56	60	169	87	6	378
その他						
計	76	101	562	138	7	884

(注)・その他の項は酩酊・通常分娩等



予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
平成30年度建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43



出前消防スケッチ
大川小学校にて

消防法施行令防火対象物数

平成31年3月31日現在

区 分			伊万里消防署	西分署	北分署	東分署	有田消防署	合 計
(1)	イ	劇場・映画館	2					2
	ロ	公会堂・集会場	30	5	3	6	16	60
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	6	1			1	8
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
(3)	イ	待合・料理店	4		1	1	5	11
	ロ	飲 食 店	60	3	2	5	20	90
(4)		百貨店・マーケット・店舗	112	13	5	8	63	201
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	15				10	25
	ロ	寄宿舎・共同住宅	314	44	15	3	77	453
(6)	イ	病院・診療所	37	11	4	3	13	68
	ロ	老人福祉施設	35	8	8	6	21	78
	ハ	老人・児童福祉施設	36	12	5	6	28	87
	ニ	幼稚園・養護学校	16		1			17
(7)		小・中・高・各種学校	58	12	8	12	31	121
(8)		図書館・美術館	2				8	10
(9)	ロ	公 衆 浴 場	2				1	3
(10)		車両の停車場					2	2
(11)		神社・寺院・教会	23	12	4	7	12	58
(12)	イ	工場・作業場	152	143	93	54	243	685
(13)	イ	車庫・駐車場	28	8	6	1	3	46
(14)		倉 庫	116	140	51	39	150	496
(15)		前各項以外の事業場	136	74	75	112	125	522
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	78	12	1	4	61	156
	ロ	複合用途対象物（非特定）	28	5	4	3	14	54
(17)		重 要 文 化 財			1		1	2
(18)		ア ー ケ ード						
合 計			1,291	503	287	270	905	3,256

中高層建築物数

平成31年3月31日現在

区 分		防火対象物 総数	中高層建築物							高層			地下			
			3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	1階	2階	
(1)	イ	劇場・映画館	2													
	ロ	公会堂・集会場	60	5										3		
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ														
	ロ	遊戯場・ダンスホール	8													
	ハ	風俗営業店舗														
	ニ	カラオケボックス等	1													
(3)	イ	待合・料理店	11	2												
	ロ	飲食店	90	10	5											
(4)		百貨店・マーケット・店舗	201	11	2									2		
(5)	イ	旅館・ホテル	25		2	2	1	1					1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅	453	73	35	14	4	2	1	1	1	1	2			
(6)	イ	病院・診療所	68	13	2	1	2								2	
	ロ	老人福祉施設	78	9	1	1									2	
	ハ	児童・老人福祉施設	87													
	ニ	幼稚園・養護学校	17												1	
(7)		小・中・高・各種学校	121	30	5									3		
(8)		図書館・美術館	10	2	1											
(9)	ロ	公衆浴場	3											1		
(10)		車両の停車場	2													
(11)		神社・寺院・教会	58	1										1		
(12)	イ	工場・作業場	685	17	8		1	2						5		
(13)	イ	車庫・駐車場	46	1												
(14)		倉庫	496	11	1		1							3		
(15)		前各項目以外の事業場	522	41	7	3	1							23	1	
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	156	35	10	4	2	2						3		
	ロ	複合用途対象物（非特定）	54	7	5	1			1							
(17)		重要文化財	2													
(18)		アーケード														
合 計			3,256	268	84	26	12	7	2		1	1	2	2	49	1

平成30年度建築同意件数

平成31年3月31日現在

区 分			建 築 同 意 件 数					不 同 意 件 数	防 炎 指 定
			新 築	増 築	改 築	そ の 他	計		
(1)	イ	劇場・映画館							
	ロ	公会堂・集会場							
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ							
	ロ	遊戯場・ダンスホール							
	ハ	風俗営業店舗							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	待合・料理店							
	ロ	飲 食 店	1				1		1
(4)		百貨店・マーケット・店舗	3	1			4		4
(5)	イ	旅館・ホテル	3				3		3
	ロ	寄宿舎・共同住宅	7				7		
(6)	イ	病院・診療所	2	1			3		3
	ロ	老人福祉施設	1	1			2		2
	ハ	老人・児童福祉施設	1	1			2		2
	ニ	幼稚園・養護学校							
(7)		小・中・高・各種学校							
(8)		図書館・美術館							
(9)	ロ	公 衆 浴 場							
(10)		車両の停車場							
(11)		神社・寺院・教会	1				1		
(12)	イ	工場・作業場	6				6		
(13)	イ	車庫・駐車場							
(14)		倉 庫	1	1			2		
(15)		前各項以外の事業場		2			2		
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	1				1		1
	ロ	複合用途対象物（非特定）							
(17)		重 要 文 化 財							
(18)		ア ー ケ ー ド							
消防 同意		専 用 住 宅	7				7		
		併 用 住 宅							
		上 記 以 外	56	1		4	61		
合 計			90	8		4	102		16
建築消防通知件数			202	9			211		

危険物施設地区別一覧表

平成31年3月31日現在

施設区分 地区	製造所	貯蔵所							取扱所				町別合計
		屋内貯蔵所	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
伊万里		1			1		1					1	4
牧島		2	2	6	2		4	1	4			3	24
大坪		1			2		5		4			1	13
立花		1			6				6			1	14
大川内					1					1			2
黒川		4		5			4	7	4			6	30
波多津		1	1	5					3				10
南波多		2			1		2		2			1	8
大川		1							1				2
松浦		1		1								1	3
二里		4		5	6		4	1	7			6	33
東山代		5		7	3			1	6			10	32
山代	3	4		14	1		4	3	5			8	42
有田東		3	2	6	1				4			3	19
有田西		5	1	1	5		2		4			4	22
合計	3	35	6	50	29		26	13	50	1		45	258

幼年・少年消防クラブ

幼少年期から、防火・防災に関するさまざまな体験をとおして、ふだん学校や園、家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成するとともに、家庭からの火災を予防することを目的としています。

平成31年3月31日現在

名 称	所 在 地	結成年月日	指導者数	クラブ員
伊万里幼稚園 幼年消防クラブ	立花町 3965	S56.9.1	49	318
カトリック幼稚園	二里町八谷搦 117	〃	14	114
伊万里保育園	伊万里町乙 1-5	〃	27	135
大坪保育園	大坪町甲 2558	〃	23	110
みなみ保育園	立花町 3366-9	〃	24	124
松浦保育園	松浦町山形 5500-1	〃	16	64
大川保育園	大川町大川野 3836-1	〃	17	72
南波多保育園	南波多町井手野 2493-1	〃	18	79
牧島保育園	瀬戸町 226-1	〃	13	51
大川内保育園	大川内町丙 2408-3	S58.4.27	21	96
波多津保育園	波多津町辻 499-108	S58.4.28	18	64
立花保育園	立花町 1870-77	S58.4.30	23	120
嶋石保育園	山代町峰 6408-2	〃	15	44
大久保保育園	東山代町大久保 4685-3	〃	13	44
川東保育園	二里町大里甲 1457-1	〃	25	100
さくら保育園	山代町立岩 390-12	S59.1.31	15	33
楠久保育園	山代町楠久津 113	S58.5.1	17	63
大里保育園	二里町大里乙 1577-2	S59.1.31	21	94
中里保育園	二里町中里甲 3427	S59.2.1	17	40
黒川幼稚園	黒川町大黒川 1335-7	S59.2.8	9	34
久原保育園	山代町久原 2964	S59.2.15	13	44
里保育園	東山代町里 154	S59.3.1	12	42
長浜保育園	東山代町長浜 1266-1	〃	23	78
脇野保育園	東山代町脇野 4944-2	S59.3.6	17	67
医王保育園	二里町大里乙 401	S59.3.15	17	48
たんぽぽこども園	黒川町大黒川 1546-6	H9.10.7	19	69
くわこば保育園	有田町桑古場乙 2100-1	S56.11.1	20	73
あかさかルンビー園	有田町赤坂丙 2351-192	S56.11.1	24	172
同朋天神保育園	有田町南原丁 1140	S56.11.1	24	119
同朋保育園	有田町原明乙 92-4	S57.11.1	13	59
平安こども園	有田町下本丙 439	S57.11.1	17	80
ルンビー幼稚園	有田町蔵宿丙 3749-1	S57.11.1	19	107
同朋広瀬保育園	有田町広瀬甲 642-1	S57.10.15	18	53
おおやま保育園	有田町大木宿乙 833-1	H27.4.1	20	79
総数 34 クラブ	合 計		651	2,889

名 称	結成年月日	クラブ員数	指導者数	構成学年
大 坪 小 学 校 少年消防クラブ	S54. 5. 1	99	3	小学6年
木 須 西 //	S57.12. 5	5	2	小学6年
伊万里愛球会少年野球 //	S62. 5. 1	20	3	小学4～6年
大坪赤門少年野球 //	//	16	3	小学3～6年
立 花 少 年 野 球 //	//	20	3	小学3～6年
大川内愛球会少年野球 //	//	10	3	小学3～6年
ブラックリバー少年野球 //	//	13	3	小学3～6年
波多津少年野球 //	//	16	3	小学2～6年
南波多少年野球 //	//	13	3	小学3～6年
大 川 少 年 野 球 //	//	20	3	小学2～6年
松 浦 少 年 野 球 //	//	11	3	小学2～6年
二 里 少 年 野 球 //	//	19	3	小学2～6年
東 山 代 少 年 野 球 //	//	19	3	小学3～6年
山 代 東 少 年 野 球 //	//	17	3	小学2～6年
東 山 代 少 年 陸 上 //	H19. 4. 1	19	3	小学2～6年
青 嶺 中 学 校 陸 上 //	H21. 4. 1	11	1	中学1～3年
伊万里農林高等学校陸上 //	H21.12. 1	25	3	高校1～3年
啓成中学校プラスバンド //	H25. 9.22	21	2	中学1～3年
桜ヶ丘少年野球 //	H10.2.1	28	5	小学3～6年
西 有 田 球 友 //	H6.6.1	20	5	小学2～6年
有 田 中 部 球 友 //	H10.2.1	24	3	小学2～6年
総 数 21クラブ	合 計	446	63	

女性防火クラブ

日頃火気を扱う機会が多い女性が火災予防の知識を習得し、初期消火・通報連絡・避難方法等を学ぶことにより、家庭における火災を防止し、併せて地域の協力体制と連帯意識の高揚を図ることによって「安全で住みよい町づくり」「健康で幸せな家庭づくり」を目指すことを目的としています。

女性防火クラブの現状

平成31年3月31日現在

クラブ名	人 員	備 考
伊万里市女性防火クラブ連絡協議会	59	
東山代町女性防火クラブ	30	
大川内町女性防火クラブ	15	
二里町女性防火クラブ	14	
境野女性防火クラブ	8	
有田町女性防火クラブ	650	
計	717	

高齢者防火クラブ

少子高齢化社会へと急速に進む中、地域内の昼間人口の大半が高齢者であることから、自らの身体を守るとともに、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域防災の一助として活動することで「火災のない住みよい町づくり」を目指すことを目的としています。

平成31年3月31日現在

地区名	結成クラブ数	結成年月日	クラブ員数	防火安全指導者
伊万里	3	H4.3.17	271	3
牧島	1	〃	259	1
大坪	5	〃	387	5
立花	1	〃	55	1
大川内	1	〃	212	1
黒川	3	〃	601	3
波多津	2	〃	534	2
南波多	1	〃	465	1
大川	1	〃	314	1
松浦	1	〃	252	1
二里	2	〃	268	2
東山代	7	〃	357	7
山代	2	〃	203	2
有田東	1	H30.4.1	44	1
有田西	1	〃	39	1
計	32		4,261	32

広報活動・研修状況

平成31年3月31日現在

	内 容	実 施 回 数
広 報	広報紙への掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の火災予防運動 ・春の火災予防運動 ・消防法令資格関係 ・注意喚起 ・各種行事報告 	16回
	防火協会機関紙配布	2回
	危険物安全協会機関紙配布	2回
	インターネット広報等 (組合ホームページ・ケーブルテレビ)	12回

	団 体	実 施 回 数	延 人 員
研 修 会 ・講話 ・DVD ・初期消火指導 ・通報訓練	幼年、少年消防クラブ	4	230人
	女性防火クラブ	2	58人
	高齢者防火クラブ	5	269人
	事業所等	7	319人

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	44
階級別分類	45
年齢構成・勤続年数	46
有田町消防団	
編成表	47
階級別分類・年齢構成・勤続年数	48



出初式（ラッパ隊演奏）

伊万里市消防団編成表

平成31年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	3名
-----	----	-------	----

分 団 名	部 数	管轄区域	定 員 数	実 員 数	小型ポンプ付 積 載 車	小型ポンプ
団本部	1	市内一円	30	27	0	0
伊万里	7	伊万里町・松島町 木須町・瀬戸町・脇田町	116	100	7	0
大 坪	10	大坪町・立花町 蓮池町・新天町	124	123	7	3
大川内	5	大川内町	63	62	5	0
黒 川	5	黒川町	88	79	5	0
波多津	8	波多津町	98	95	8	0
南波多	6	南波多町	90	86	6	0
大 川	6	大川町	91	86	6	0
松 浦	5	松浦町	80	80	5	0
二 里	5	二里町	66	66	5	0
東山代	6	東山代町	87	77	6	0
山 代	6	山代町	87	80	6	0
計	70		1,020	961	66	3

伊万里市消防団員の階級別分類

平成31年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	3			1	3	19	27
伊万里			1	1	10	14	74	100
大坪			1	1	13	20	88	123
大川内			1	1	8	10	42	62
黒川			1	1	7	10	60	79
波多津			1	1	10	16	67	95
南波多			1	1	8	12	64	86
大川			1	1	8	12	64	86
松浦			1	1	7	10	61	80
二里			1	1	7	10	47	66
東山代			1	1	8	12	55	77
山代			1	1	8	12	58	80
計	1	3	11	11	95	141	699	961

伊万里市消防団員の年齢構成

平成31年4月1日現在

	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
団本部	15	3	3	2	2	2	0	47.26	27	30
伊万里	5	11	25	32	17	8	2	38.49	100	116
大坪	13	14	20	32	28	13	3	38.23	123	124
大川内	4	6	19	16	14	3	0	39.19	62	63
黒川	6	3	17	24	18	9	2	37.01	79	88
波多津	0	1	7	13	41	21	12	31.32	95	98
南波多	1	0	2	20	34	24	5	31.55	86	90
大川	1	2	3	23	25	28	4	32.26	86	91
松浦	4	2	10	21	24	11	8	34.60	80	80
二里	4	5	14	20	11	10	2	36.83	66	66
東山代	7	3	18	21	17	7	4	37.00	77	87
山代	6	7	22	20	13	12	0	38.36	80	87
計	66	57	160	244	244	148	42	36.32	961	1,020

伊万里市消防団員の勤続年数

平成31年4月1日現在

	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
団本部	3	0	1	3	8	4	8	11.56	27	30
伊万里	1	2	2	6	23	33	33	7.94	100	116
大坪	3	3	4	8	31	42	32	8.85	123	124
大川内	2	0	1	2	16	18	23	7.69	62	63
黒川	1	2	3	1	13	28	31	7.28	79	88
波多津	0	0	2	6	21	30	36	6.98	95	98
南波多	0	0	0	0	6	37	43	4.77	86	90
大川	0	1	1	1	25	36	22	7.66	86	91
松浦	1	0	3	2	14	28	32	6.96	80	80
二里	1	0	2	8	13	15	27	7.86	66	66
東山代	1	2	8	11	16	22	17	10.53	77	87
山代	1	4	1	6	18	29	21	8.96	80	87
計	14	14	28	54	204	322	325	7.89	961	1,020

有田町消防団編成表

平成31年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	2名
-----	----	-------	----

分 団 名	部 数	管轄区域	定 員 数	実 員 数	小型ポンプ付 積載車	小型ポンプ
団本部	1	町内一円	540	34	0	0
第1分団	4	泉山・中樽・上幸平・大樽・幸平 赤絵町・中の原・岩谷川内・白川 稗古場		76	5	0
第2分団	6	境野・古木場・戸矢・大野・桑古場 本町・戸杓・外尾町・外尾山・丸尾 赤坂・黒牟田・応法・南原・南山		135	7	0
第3分団	4	蔵宿・仏ノ原・上内野・下内野・黒川 北ノ川内・上本・下本・舞原 原明・代々木・楠木原		108	8	0
第4分団	4	下山谷・二ノ瀬・山谷牧・上山谷 山谷切口・岳・大木宿・山本・桑木原 立部・広瀬・広瀬山		138	9	0
計	19		540	491	29	0

有田町消防団員の階級別分類

平成31年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	2	4	18	1	1	7	34
第1分団					4	27	45	76
第2分団					7	38	90	135
第3分団					4	23	81	108
第4分団					4	25	109	138
計	1	2	4	18	20	114	332	491

有田町消防団員の年齢構成

平成31年4月1日現在

	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
団本部	24	3	1	1	4	1	0	50.26	34	540
第1分団	21	14	20	9	7	4	1	43.63	76	
第2分団	28	23	36	24	14	10	0	42.23	135	
第3分団	20	14	26	18	17	12	1	40.25	108	
第4分団	12	22	36	28	22	17	1	39.28	138	
計	105	76	119	80	64	44	3	41.74	491	540

有田町消防団員の勤続年数

平成31年4月1日現在

	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
団本部	9	7	6	5	0	4	3	22.02	34	540
第1分団	2	5	6	14	20	18	11	12.38	76	
第2分団	4	10	9	25	27	22	38	11.18	135	
第3分団	1	5	5	18	23	29	27	10.05	108	
第4分団	2	2	11	28	28	29	38	10.46	138	
計	18	29	37	90	98	102	117	11.67	491	540

沿革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55~56



平成 30 年度伊万里・有田消防組合配備車両
化学消防ポンプ自動車 伊万里消防署 配置

伊万里市消防のあゆみ

- 明治22年 5月 ・伊万里町に私設消防組を設置
39年 4月 ・同上を公設に改革
- 昭和14年 4月 ・伊万里町警防団を設置（消防組防護団員中より任命）
19年 1月 ・伊万里町警防団の組織を改正4個分団、団員1,345名
20年 5月 ・伊万里町警防団に常備消防部を設置
自動車ポンプ1台、三輪自動車ポンプ1台、定員15名
22年10月 ・各町村に消防団を設置
伊万里町消防団、4個分団、団員655名（内常備部21名）
23年 7月 ・伊万里町消防団設置規則を制定
定員695名、手引動力ポンプ3台を配置
12月 ・伊万里町消防団定員、任命、給与、並びに服務に関する条例を
制定（他町村も同年度内に条例施行）
24年 7月 ・伊万里町消防団の組織を改正
団長1、副団長1、分団長4、副分団長4、部長28、班長59
団員598、計695名
29年 4月 ・伊万里市制施行、伊万里市消防本部発足。職員7名を任命
伊万里市消防団も統合、12個分団、120部に編成し、
定員3,200名、常備消防部を（定員20名）を併設、装備は
自動車ポンプ6台（内4台は常備部）、手引き動力ポンプ38台
可搬動力ポンプ39台（内3台は常備消防部）
5月 ・蓮池町37番地に消防庁舎落成
8月 ・初代消防長に松永稲吉を任命
30年 1月 ・消防本部10名、消防団3,200名、常備消防部27名
33年12月 ・消防ポンプ自動車1台購入（日産キャリアー）、常備部に配置
34年 9月 ・伊万里市消防署を設置、消防団常備消防部を併設。消防職員10
名
35年 4月 ・消防団常備部を廃止し、消防団本部に統合、所属装備は消防署に
移管、消防職員19名
36年 4月 ・消防職員24名
37年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
11月 ・消防ポンプ自動車1台（B2級ジープ）更新、消防署へ配置
38年 5月 ・消防職員35名
8月 ・伊万里市消防署山代出張所を開設
（山代町久原1、692番地の2、市役所山代出張所に併設）
39年 2月 ・消防本部及び消防署の政令指定都市となる
40年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
・消防署に無線局を開設。基地局1基、移動局3基、携帯3基
8月 ・消防職員42名

- 昭和41年 2月 ・佐賀・長崎県境消防相互応援協定締結
- 7月 ・佐賀県内市町村消防相互応援協定締結
- 9月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈、救急業務を開始
- 10月 ・消防署に無線移動局1基を増設
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台寄贈
- 42年 2月 ・水槽付消防ポンプ1台を配置
- 5月 ・消防職員45名
- 9月 ・救急業務政令指定都市となる
- 43年 4月 ・市役所に消防無線移動局1、携帯1を設置
- 5月 ・伊万里市総合訓練実施
- 6月 ・隣接市町村と消防応援協定締結
- 44年 5月 ・消防職員49名
- 45年 5月 ・消防職員52名
- 46年 3月 ・救急車(日産エコー)配置
- 5月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 47年 9月 ・特別消防救助隊を設置
- 48年 4月 ・長崎県福島町より消防事務受託 職員8名増員、消防職員60名
- 7月 ・東洋プライウッドと消防応援協定締結
- 10月 ・伊万里市消防署福島出張所開設
- 49年 10月 ・佐賀県総合防災訓練実施
- 10月 ・24m級はしご付消防ポンプ自動車配置
- 50年 3月 ・伊万里市消防本部・消防団消防庁長官表彰旗授賞
- 8月 ・立花台地に消防庁舎落成、移転と同時に課制施行(2課5係)
- 11月 ・佐賀県内常備消防相互応援協定締結
- 51年 11月 ・若楠国体(軟式野球・ホッケー)開催……消防警備実施
- 52年 10月 ・市民防火の日制定(第1回市民防火のつどい消防まつり実施)
- 11月 ・伊万里市危険物安全協会設立
- 53年 10月 ・伊万里市防火協会設立
- 54年 3月 ・伊万里市消防署西分署新庁舎落成(旧山代出張所)消防職員65名
- 5月 ・大坪小学校少年消防クラブ結成
- 55年 3月 ・伊万里市消防署東分署庁舎落成実働開始 消防職員74名
- 4月 ・伊万里市少年婦人防火委員会設立
- 5月 ・東八谷搦婦人防火クラブ結成(55年度8クラブ結成)
- 6月 ・高速消防救助艇配置
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
- 56年 4月 ・化学消防車1台配置
- 9月 ・幼年消防クラブ結成(私立幼稚園2、公立幼稚園7)
- 10月 ・伊万里市婦人防火クラブ連絡協議会結成
- 11月 ・市民防火の日制定5周年防火推進大会
- ・(財)日本防火協会より防火広報車1台寄贈

- 昭和57年12月
 - ・水槽付消防ポンプ自動車1台更新
 - ・(有) 齊藤本店より指揮車1台寄贈
- 58年3月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 12月
 - ・第9回九州地区消防駅伝大会(国見台公園)
- 59年4月
 - ・伊万里市消防署北分署庁舎落成実働開始 消防職員82名
- 60年3月
 - ・救助工作車配置
- 61年1月
 - ・機構改革により警防課新設(3課6係)
- 3月
 - ・無線前進基地局整備、救急波新設
- 8月
 - ・市民防火の日制定10周年記念消防まつり
- 10月
 - ・山代町下場婦人防火クラブ第2回全国婦人消防操法大会準優勝
- 63年2月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 平成元年3月
 - ・通信指令装置更新(富士通ゼネラル)
- 9月
 - ・九州地区予防行政事務担当者研修会
(佐賀厚生年金休暇センター)
- 2年8月
 - ・(財) 日本消防協会より電源照明車1台寄贈
- 11月
 - ・(社) 日本自動車工業会より救急車1台寄贈
- 3年8月
 - ・(有) 齊藤商事(齊藤作市氏)より救急車1台寄贈
- 4年1月
 - ・消防出初式に徳田正明日本消防協会副会長来場
 - ・(株) まるきん(金子勝哉氏)より救急指導車1台寄贈
- 3月
 - ・伊万里市高齢者防火クラブ結成
- 9月
 - ・(財) 日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 10月
 - ・市民防火の日制定15周年防火推進大会
- 5年4月
 - ・消防職員96名
- 8月
 - ・(財) 日本防火協会より業務用車両1台寄贈
- 6年4月
 - ・救急救命士資格取得第1号
- 10月
 - ・(財) 日本消防協会より救急車1台寄贈
- 7年4月
 - ・機構改革により救急通信課新設(4課8係)
- 10月
 - ・牧島婦人消防隊第12回全国婦人消防操法大会優秀賞
- 9年1月
 - ・はしご付消防自動車更新(35m級)
- 10年3月
 - ・自治体消防50周年記念式典出席(東京/武道館)
- 4月
 - ・機構改革により救急通信課を警防課に統合、警防課に救急室を新設3課1室10係となる
- 5月
 - ・松浦川水防演習実施(建設省)
- 8月
 - ・川井スエノ様より救急指導車1台寄贈
- 11年3月
 - ・高規格救急車配置(高規格救急業務運用開始)
- 7月
 - ・伊万里市防火協会平成11年安全功労者消防庁長官表彰受賞
- 12月
 - ・コンピューター2000年問題特別警戒
- 12年7月
 - ・伊万里市防火協会平成12年安全功労者内閣総理大臣表彰
- 13年3月
 - ・消防緊急通信指令システム更新(沖電気)
- 10月
 - ・市民防火の日制定25周年 防火推進大会開催
- 14年3月
 - ・第48回佐賀県消防大会(伊万里市民会館)

- 平成14年 5月 ・六角川水防演習（建設省）
- 10月 ・伊万里湾海上防災訓練
- 15年 2月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 11月 ・自治体消防55周年記念事業
- 16年 1月 ・市制50周年記念事業プレイベント「伊万里市消防出初式」
- 2月 ・消防ポンプ自動車更新（（社）日本損害保険自動車寄贈事業）
- 8月 ・女性消防団応急手当指導員認定
- 17年 1月 ・高規格救急車配置
- 3月 ・高規格救急車配置
- 4月 ・従来の交替勤務2部制から3部制へ試行
- 18年10月 ・長崎県石油コンビナート等総合防災訓練（福島町）
- 12月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 19年 4月 ・交替勤務2部制から3部制へ本格実施
- ・査察広報車更新
- 20年 3月 ・自治体消防60周年記念式典出席（東京/武道館）
- 4月 ・松浦市福島町常備消防業務引継式
（長崎県福島町の松浦市との合併にともない、消防事務受託解消）
（長崎県松浦地区消防組合福島出張所へ職員2名出向）
- 21年10月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 22年 4月 ・二里町国道498号国見道路にて大規模な地滑り発生
（福岡市消防局特別高度救助隊及び佐賀広域消防局高度救助隊応援要請）
- 9月 ・救急指導車配置
- 10月 ・消防協力事業所制度発足
- 23年 2月 ・住宅防火対策推進シンポジウム（伊万里市民センター）
- 3月 ・東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊派遣
（岩手県九戸郡野田村）
- 9月 ・救急優良事業所認定制度発足
- 10月 ・東日本大震災発生に伴う緊急消防援助隊派遣に係る感謝状受賞
（総務大臣、全国消防長会会長）
- 24年 3月 ・指令車配置
- 11月 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会出席
（東京ドーム）
- 12月 ・救助工作車、照明車更新
- 26年 3月 ・伊万里市消防本部閉庁式

有田町消防のあゆみ

- 昭和44年 4月 ・有田町単独により常備消防発足。職員7名を任命
- 46年 4月 ・常備消防政令指定を受ける。(自治省告示110号)
- 6月 ・組合消防設置許可を受ける。(有田町、西有田町で構成)
- 7月 ・消防業務開始(有田町役場内に消防本部・署併設)
化学消防ポンプ自動車配備1台(有田)
消防ポンプ自動車配置1台(西有田)
パトロール車配置(ニッサンサニー)1台(有田)
- 11月 ・初代消防長に馬場敏隆を任命、消防職員11名
- 11月 ・救急業務開始(自治省告示214号)
・(株)山之内製薬より救急車1台寄贈
- 47年 1月 ・消防職員23名
- 2月 ・新庁舎落成(有田町西部甲940番地)
- 4月 ・消防職員27名
・無線指令車配置(ブルーバード)
- 8月 ・消防無線装備(基地局1・陸上移動局4)
- 48年 6月 ・水槽付消防ポンプ自動車配置
- 49年 4月 ・消防職員31名
- 7月 ・無線サイレン吹鳴装置装備(有田2・西有田3)
・訓練塔成工(15m)
- 10月 ・消防ポンプ自動車更新
- 51年 7月 ・(財)競輪共益資金より広報車(ランサー)1台寄贈
- 52年 4月 ・消防職員33名
- 9月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 54年 3月 ・県内防災行政無線運用開始
- 57年 5月 ・救助工作車(いすゞエルフ改良型)配置
・無線指令車(クラウン)更新
- 58年 1月 ・(有)伊万里発動機よりバイク(ヤマハ50cc)1台寄贈
- 59年 2月 ・(社)日本損保協会より救急車1台寄贈
- 60年 2月 ・消防第2車庫増設
- 4月 ・佐賀県林野火災予防対策事業備品使用賃借契約
- 62年 8月 ・(財)日本消防協会より指令広報車(カリーナバン)1台寄贈
- 11月 ・衛星通信119番設置
- 63年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置全局更新(有田2・西有田3)
・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田3・西有田3)
- 12月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平成 元年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田4・西有田3)
- 7月 ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)配備
- 10月 ・(社)日本損保協会より消防ポンプ自動車1台寄贈

- 平成 3年 7月 ・(財)日本防火協会より防火広報車(ハイエースワゴン)1台
寄贈
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)構成団体へ譲渡
- 4年 5月 ・無線指令車(クラウン)更新
- 5年 4月 ・消防職員35名
- 10月 ・有田町婦人消防隊全国小型可搬ポンプ操法大会優秀賞
- 6年 1月 ・救助工作車(三菱キャンター)更新
- 4月 ・消防職員37名
- 7月 ・トレーニング室新築(軽量鉄骨造)
- 7年 4月 ・消防職員39名
- 7月 ・救急救命士資格取得第1号
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- 8年 2月 ・高規格救急車(トヨタハイメディック)1台配置
- 3月 ・救急車(昭和59年配備ニッサン2B型)1台を有田共立病院へ
譲渡
- 4月 ・高規格救急車運用開始
- 7月 ・世界・焔の博覧会開催(7~10月 現地警備 常時3名)
・消防本部庁舎内外塗装
- 9年 5月 ・消防本部合併浄化槽設置
- 10年12月 ・第2車庫増築及び裏入口舗装・フェンス工事
- 11年11月 ・車庫内の排気ガスシステム装置の設置工事
- 13年 2月 ・庁舎屋上防水工事
- 3月 ・消防無線サイレン吹鳴装置(基地局)更新
- 9月 ・訓練棟改築
- 14年 1月 ・水槽付消防ポンプ消防車更新
- 15年 9月 ・パトロール車更新
- 11月 ・救急室・仮眠室増改築工事着工
- 16年 3月 ・救急室・仮眠室増改築工事完成
- 17年 4月 ・(社)日本自動車工業会より高規格救急車(トヨタハイメディッ
ク)1台寄贈
- 18年 2月 ・指揮車(トヨタクルーガー)更新
- 3月 ・ありたまち にしありたちょう有田町、ありたちょう西有田町の2町合併による有田町誕生に伴い、消
防組合を解散し、単独消防「有田町消防本部」となる
- 24年 1月 ・高規格救急自動車(トヨタハイメディック)更新
- 4月 ・消防職員40名
・職員2名 伊万里・有田消防広域化協議会発足に伴い、事務局へ
出向
- 26年 3月 ・有田町消防本部閉庁式

伊万里・有田消防組合のあゆみ

- 平成24年 4月 ・伊万里・有田消防広域化協議会発足
- 25年 3月 ・消防広域化に関する基本合意書調印式
- 4月 ・伊万里・有田消防組合設立準備委員会発足
- 26年 4月 ・伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、1本部、2署、3分署を配置した「伊万里・有田消防組合」発足
- 7月 ・組合議会において管理者に伊万里市長 塚部芳和を任命
副管理者に有田町長 山口隆敏を任命
- ・消防救急デジタル無線装置及び消防緊急通信指令システム運用開始
- 7月 ・佐賀県常備消防相互応援協定締結
- ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（松浦市）
- 12月 ・（一財）日本防火協会から防災広報車1台寄贈
- 27年 3月 ・有田消防署に救助資機材積載型水槽付消防ポンプ車配置（水槽付消防ポンプ自動車更新）
- ・伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書を交わす（伊万里松浦道路）
- 10月 ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（佐世保市）
- 12月 ・伊万里消防署東分署ホース乾燥塔改築
- 28年 1月 ・伊万里消防署に高規格救急車配置（トヨタ2B型救急車更新）
- 4月 ・熊本地震発生に伴い緊急消防援助隊派遣（計6隊 18名派遣）（熊本県上益城郡益城町）
- 10月 ・緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定締結（佐賀県生活協同組合連合会）
- 12月 ・（公財）日本消防協会から防災活動車1台寄贈
- 29年 2月 ・伊万里消防署西分署に消防ポンプ自動車配置（三菱消防ポンプ自動車更新）
- 5月 ・伊万里消防署にはしご付消防ポンプ自動車配置（モリタ35m級はしご車更新）
- 7月 ・九州北部豪雨災害発生に伴う緊急消防援助隊派遣（計17隊 58名派遣）
- 11月 ・有田消防署に高規格救急車配置（トヨタ高規格救急車更新）
- 12月 ・災害時における消防用水利等の供給支援に関する協定締結（佐賀県生コンクリート工業組合）
- 30年 4月 ・有田消防署新庁舎建設に伴う土地（457.41㎡）購入
- 5月 ・ // （632.73㎡）購入

- 平成30年 7月 ・有田消防署新庁舎建設に伴う土地（154.42㎡）購入
※購入した土地合計1,244.56㎡
- 10月 ・伊万里消防署に津波・大規模風水害対策車配置 総務省消防庁より貸与
- 平成31年 3月 ・伊万里消防署東分署に消防ポンプ自動車配置
（三菱消防ポンプ自動車更新）
・伊万里消防署に化学消防ポンプ自動車配置
（日野化学消防ポンプ自動車更新）

平成30年度 火災予防ポスター
最優秀作品

伊万里市

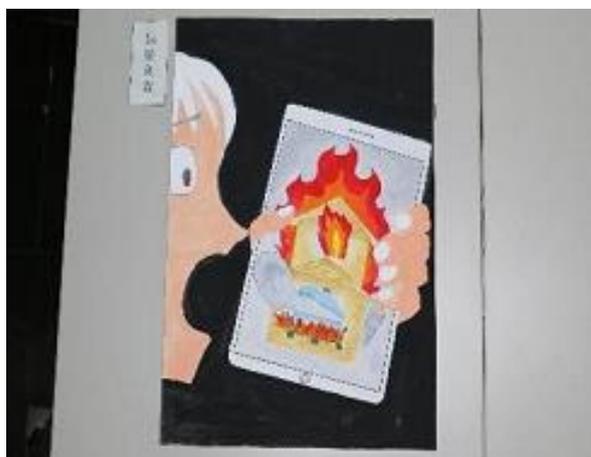


【小学生の部】



【中学生の部】

有田町



【小学生の部】



【中学生の部】

【平成31年度全国統一防火標語】
ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

【平成31年度危険物安全週間推進標語】
無事故への 構え一分の 隙も無く

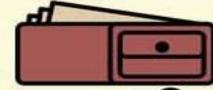


救急車が来るまでに、用意しておく便利なもの。

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬
(おくすり手帳)

乳幼児の場合はさらに

- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- タオル

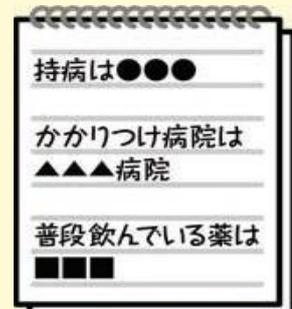


救急車が来たらこんなことを伝えて下さい。

- 事故の状況や体調が悪くなってから救急隊が到着するまでの様子やその変化
- おこなった応急手当の内容
- 具合の悪い方の情報

持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示など

- 持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日頃からメモにまとめておくと便利です。



消防年報

令和元年

令和元年8月 伊万里・有田消防組合 発行

編集発行 伊万里・有田消防組合
 〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1355-3
 TEL (0955) 23-2116
 FAX (0955) 23-1120